

センター試験「志願票」送付完了！

先月19日に提出してもらったセンター試験の「志願票」は、大安の今日1日に無事発送しました（志願票提出者は361名）。センター試験まで今日まであと105日です。本番までの限られた時間を有効に使いましょう。

今週から土曜補習が始まります。また、中間考査や第2回ベネッセ駿台模試(10/20)も近づいてきており、自学の時間も上手に計画的に使ってほしいものです。この先、冬休みを間にはさみ、高校生活もあと実質4か月余りです。希望進路実現に向けて、それぞれの努力にスパートをかける時期です。「まだ〇か月」から「もう〇か月」という言葉に変わってきている人もいることでしょう。しかし、どう考えても残された時間は同じです。だとしたら、「まだ〇か月もあるのだから、10月中にはこれを克服しよう」など具体的な計画をもって前向きに学習した方がいいに決まっています。「もうダメだ」とあきらめてしまう前に、何が、どうダメなのかを書き出してみたいと思います。そうすることで、自然に自分のやるべきことが見えてくるはずです。

11月のマーク模試に向けて

前号の進路だより No. 19 では、9月のマーク模試の自己採点結果を6月のマーク模試結果と比較してみました。そして、9月から11月への「伸び」が非常に大切だということも合わせてお知らせしました。今回は昨年度先輩たち(131回生)が、その2か月間で実際にどのくらい点数を伸ばしたのかを見てみたいと思います。

表1：131回生のベネッセ駿台マーク模試「9月⇒11月」の伸び(平均得点・素点)

	国語	英語筆記	英語リス	英語換算	数学ⅠA	数学ⅡB	世界史B	日本史B	地理B	倫理政経
ベネ駿台(9月)	132.8	140.5	33.0	138.8	55.6	44.9	59.8	68.1	54.5	60.5
ベネ駿台(11月)	120.8	148.1	29.5	142.1	65.7	56.3	66.4	63.3	54.1	59.9
伸び(11月-9月)	-12.0	7.6	-3.5	3.3	10.1	11.4	6.6	-4.8	-0.4	-0.6

	倫理	政治経済	現代社会	物理基礎	化学基礎	生物基礎	地学基礎	物理	化学	生物
ベネ駿台(9月)	64.2	58.0	66.3	30.0	28.7	33.5	30.0	49.4	48.4	53.3
ベネ駿台(11月)	62.2	62.3	66.4	31.4	33.4	36.9	30.6	55.1	49.7	58.8
伸び(11月-9月)	-2.0	4.3	0.1	1.4	4.7	3.4	0.6	5.7	1.3	5.5

* 国語・英語筆記・英語換算は200点満点。英語リス・理科基礎科目は50点満点。その他の科目は100点満点。

9月と11月では、問題の難易自体に差がある場合もありますので、単純に比較できない科目もありますが、多くの科目で素点を伸ばしているのがわかります。こうした伸長の陰で、先輩たちの地道な努力の積み重ねがあったことは言うまでもありません。11月のマーク模試、1月のセンター試験本番へ向けて、自分の成績が上昇カーブを描いてゆくことを信じて勉強に励みましょう！

表2：ベネッセマーク模試における主要大学合格者の平均得点の推移

	千葉 法政経	筑波 理工(工シス)	埼玉 教育 (英語)	埼玉 工(機械)	早稲田 商	東京理科 理工 (応用生物)	法政 経済(経済)	芝浦工大 シス理工 (電子情報)
6月	619	668	588	543	469	475	386	406
9月	639	673	619	578	489	471	427	410
11月	645	675	630	589	486	488	422	437
センター本試験	708	746	679	678	-	-	-	-

(『進研模試 合格ライン2019』により作成)

- * 1. データはすべて、昨年度のベネッセ(9・11月はベネッセ駿台共催)マーク模試&センター本試験のもの。
- * 2. 国公立大は5教科900点満点、私立大は3教科(文系:国英地公、理系:数英理)600点満点で集計した合格者平均得点。文系の地歴公民、理系の理科は得点を倍にして計算している。

10月の記述模試をどうとらえるか？

10月20日(日)に第2回ベネッセ駿台模試(記述式)が実施されます。今回の模試は、9月4日(土)に実施されたベネッセ駿台マーク模試とのドッキング判定につながるだけでなく、**来年1月18&19日に実施されるセンター本試験の自己採点結果とドッキング判定にも活用される模試**です。国公立大学志望者は、**どの国公立大学に出願するかを最終決定する際の基礎データともなる模試**なので、「本番」のつもりで臨まなければなりません。自分の志望校とは出題形式が異なることもあるかもしれませんが、国公立大学や早慶上理MARCHクラスに合格する人たちは、どの形式の模試でもきちんと結果を出します。今年度最後の記述模試です。自己ベストをめざして今日からの2週間あまり準備を進めてください。

デジタルサービスを利用していますか？

先日、各生徒に「高3生徹底活用法！」のリーフレットを配布しました。読みましたか？デジタルサービスは言うまでもなく、模試を学力測定だけでなく学力upにつなげるためのサポートが充実しています。「成績を確認」➡志望校・判定や復習が、「判定シミュレーション」➡併願校の検討が、「入試スケジュール」➡志望校の出願締め切りや入試日アラート」のチェックなどができます。もちろん各大学のHPや募集要項などでの確認は必要ですが、学習時間を確保するためにも上手に利用してはいかがでしょうか？